

第9期（2025年度）第4回創発セミナー報告

『原生生物に学ぶ行動の知恵—複雑な環境における粘菌の採餌行動を中心に—』

大隅基礎科学創成財団は、2026年2月19日（木）午後4時より、北海道大学の中垣俊之氏を講師に迎え、第9期（2025年度）第4回創発セミナーを開催いたしました。

中垣氏は、原生生物であるゾウリムシやアメーバなど、真核生物の多様性を担い、多様な環境に適応して生きる生物について、粘菌を中心に、「意外と賢い」その行動や問題解決能力の仕組みを紹介されました。

セミナーは飯田秀利理事の司会のもと、全国から約90名が参加。質疑応答も活発に行われ、午後5時30分過ぎに盛会のうちに閉会しました。

なお、本講演は中垣氏のご厚意により録画を公開しております。以下の財団公式YouTubeチャンネルよりご視聴いただけます。

財団 YouTube の URL : <https://youtu.be/IIXKO4v3Y8U>

■ 北海道大学 電子科学研究所 附属社会創造数学研究センター 知能数理研究分野 教授 中垣俊之 氏



略歴

1963年 愛知県生まれ。

1989年 北海道大学薬学研究科修士修了、製薬企業勤務後退社。

名古屋大学人間情報学研究科博士課程入学、通信制高校非常勤講師を勤めながら

平成9年 学術博士。理化学研究所を経て、

平成12年 北海道大学助教授、

平成22年 公立ほこだて未来大学教授、

平成25年 北海道大学電子科学研究所教授

（平成29年より令和2年度まで同所長）。

専門は物理エソロジー。アメーバやゾウリムシ等の単細胞生物の賢さを探る研究など学術論文約90報、解説論文等約80報の他、一般向け科学図書「考える粘菌-生物の知の根源を考える-」（ヤマケイ文庫）、「粘菌 偉大なる単細胞が世界を救う」（文春新書）、

「粘菌—その驚くべき知性—」（PHPサイエンスワールド新書）、

子供向け絵本「かしこい単細胞 粘菌」（絵は斉藤俊行、福音館書店、厚生労働省社会保障審議会推薦児童福祉文化財に認定）等執筆。

2008年イグノーベル賞認知科学賞、2010年イグノーベル賞交通計画賞、2010年NHK番組「爆笑問題の日本の教養」による爆ノーベル賞など。

現在、公立ほこだて未来大学理事、中部大学フェロー、国立陽明交通大学客員教授。